



福居



昭和61年 3月24日発行

発行所

福井商工会議所青年部会

発行責任者

淡島 洋

八木新会頭を迎えて

二月例会

去る二月二十一日、二月例会に
は念願であった八木新福井商工
議所会頭を迎え卓話をいただいた。
八木新会頭はまず、円高で苦しむ



だと言われた。そして戦後わずか
世界経済の一・二%であった日本
のGNPは今や一〇%をこえてお
り、米国の半分近くになろうとし
ている。このような経済の流れを説
み、世界の中で日本がはたす役割
を十分考慮する必要がある。さも
ないとい米国ではアンフェアと言
われ、ヨーロッパでは「ソ連の軍
隊と日本経済はなくても誰も困ま
らない」と言われると述べられた。

最後に、これから日本がかかえ
る大きな問題として急速な老令化
社会をとりあげられ、今からこれ
に備えなければならぬと指摘さ
れた。講演後、第二事業委員会の
小川委員長らの質問に答えられ、
これからは、文化と経済とを別の
ものと考えてのではなく、むしろ
文化経済としてとらえる必要があ
るだろう。今市民の広場でやろう
としていることも、文化の面から
も考えていくべきだ。福井は今ま
で足元にあつた多くのチャンスを見
のがしてきたようだ。越前大仏
もその一つだと考える。このよう
な願つてもない大きな投資を、い
かに地域に生かしていくかを我々
は考えていかなければならないと
述べられた。

商工の窓

「啓蟄」二十四気の一つ。卯の
月(旧暦「月」)の正節で雨水から
十五日目、新暦では三月五日頃。

毎年このころながら、降雪のピー
クを過ぎる頃、冬眠の動物ではな
く、雪の中に生活し、雪と戦って
いる一人として、心動き何かを感
じる情念の「啓蟄」の日を迎える。

暗雲が低く漂い、雨、雪降り、
冷たく、寒く暗い毎日。年末年始
と(正月休みは別)遂しく、余裕
をもって、まとめて何かを遣りた
い。そんな状態から抜けだそうと
思ふ気持の高まり、鼓動。

今年は何年より多い残雪を眺め
ながら、ほんとうの春を待つ心。
春分まで「蟄虫戸を啓く」、「桃は
じめて笑う」、「菜虫蝶と化する」の
三候がある。雪残る庭を眺めなが
ら、節心文を写す。

雪の果、雁の群は虹立つ空へ
あけぼの、霞はたなびき、

梅は香り、春愁、朧月に幻化

さながら 蝶は舞つ。

「萌春」……花は紅 柳は緑、

愛しいものたちの所業

夢か現か、なんと妖しく

美しいことが。

比較研究

商工会議所青年部会と
青年会議所

この二つの団体は単に名称だけでなく、いくつかの点で類似性がある。若手経済人を中心とし、自己研修、地域開発等を活動内容としている点などがそれである。一方、歴史、組織といった点で青年会議所が青年部会を生んでいる

◎青年部と青年会議所の違い

	商工会議所青年部	青年会議所
員数	101名(2月)	173名(12月)
年齢制限	45才まで	40才まで
予算	900万円/年(60年度) (日本商工会議所補助 福井市)	1,973万円/年(60年度) (全て会員の会費より)
会費	2万4,000円/年	6万円
入会金	3万4,000円(初年度会費共)	6万円
役員	総務 委員 第一事業 第二事業 広報	ふくいフォーラム特別委員会 総務、広報・渉外 会員開発、会員企画 経営開発、指導力開発 情報力開発、地域開発 青少年教育、地域国際化 福井フォーラム主催 足羽山史跡パトロール隊 高校生英作文コンテスト 会員研修 会報「啓発」
主な活動	ふくいまつり なんでも おみこしコンクール主催 市民の広場 会報「福居」 スポーツ大会	

OB会	入会教育	推選	入会人数	最多会員	諸費用	出向者の内訳	委員会	出向者人数	全国組織の出向者人数	地区予算(大会含)	県連予算(大会含)	全国組織の役割	国内会員	海外組織	各会長	全国組織	地区制	県連制	事業予算	会計年度	綱領	運動活動	運営資金	青年部	青年会議所
無	無	二	三〇〇余人	三〇〇余人	一部会より補助	いろいろある	四	一〇〇名以下	三千人以上	不明	少額	各地青年部との情報交換、地域活性化、各青年会議所への提言、各種大会や各種大会	一万六千人	なし	選挙又は持ち廻り	商青連	有り	一部分で有り	まあまあ確立	三月/切	無し	商工会議所と共歩む	会費(商工会議所・市・県補助金)	青年部	青年会議所
有	一年間継続的に有り	二人以上	東京JC二〇〇〇名	東京JC二〇〇〇名	全額自己負担	指導力開発系	五〇	三千人以上	三千人以上	二千万以上	三〇〇万以上	国家への提言対応、各種手法の開発、各青年会議所間の調整、情報提供、全国大会や各種大会主催	6万人	JCI 60万人	選挙又は持ち廻り	日本青年会議所	有り	有り	確立	十二月/切	有り	独自の運動展開	会費のみ	青年会議所	青年会議所

以上のように青年会議所と青年部は、運動や活動の類似性はありますが、独自の運動の展開をし防衛問題や北方領土問題を長年取り組んでゆくような行動を起す。青年会議所と商工会議所法の、大ワクの中で運動の展開をする青年部とは常に少し方向性は異なっています。

地域社会における運動に対して青年部は常に言い放しの状態があり、提案をするならばその解決策を常に求めて行かなければ楽しい夢を見ているだけの団体になってしまいます。

特に福井の青年部は、一〇周年を機会に新しい流れをさぐってゆく必要があると思っています。(天野吉彦)



福井青年会議所
との懇談会

二月十日六時半より福井青年会議所執行部と当青年部会役員会との第一回懇談会がもたれた。これはかつて青年会議所のメンバーでもあった八木福井商工会議所会頭の提案によるもので、同じ建物の中に事務局を置いた青年経済人を中心にした二つの団体は、ここで始めて顔合わせとなったわけだ。懇談会では役員会の自己紹介のあとのおの組織、活動、規約等発表し合い質問を受けた。最後に青年部会の新しい役員が定まる六月頃に二回目の会合を持つことを決め、また青年部会から三月二十九日の市民の広場への協力をお願いし、第一回目の懇談会を閉じた。

今回の会合は十分な時間もなく具体的な活動の上で共同歩調をとることまでは決められなかったが特に福井の都市づくりに対する二団体の考え方には共通することも多く、今後、実質的に協働関係を築いていくことが必要だと思われる。

一年ぶりです こんにちは

◆第二回家族大会開かれる◆

さる一月二十六日、雪の降りしきる中、第二回家族大会が開かれた。会場となったフェニックスプラザ地下大会議室は、全国大会の時「金田正一氏」の講演があった思い出の場所である。まず淡島会長より新年のあいさつと、昨年の全国大会への御礼があり、パーティーが始まった。食



料理と喰べ処

里いも 27-4393

青年部会の皆さんお待ちしてま〜す。

PUB RIZU 里鶴 23-4696

福井市三郎丸4丁目202 サンライツビル1F

可能性を求めて

在宅会議の実現をめざして

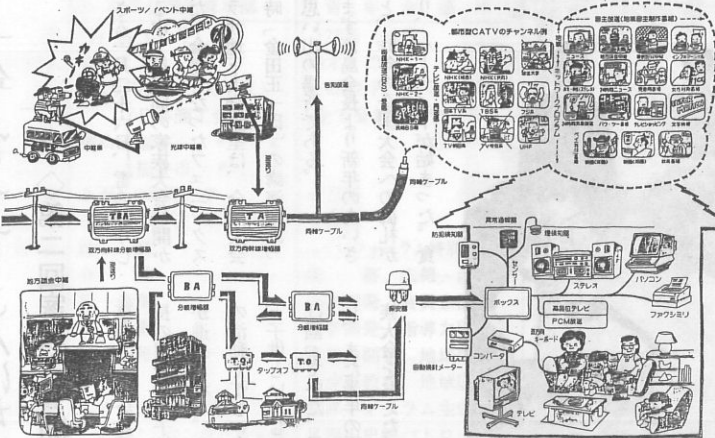
先日永井委員長と共に、現在話題にのぼっているCATVの事務局、三谷ビル3Fを訪れてみました。その前にここで数あるニューメディアの中でCATVは、どの辺

に位置するのかを考えてみようと思います。ひと口で言えば、現在小中高、大学等で行なわれている校内テレビ放送や、もっと身近な例では旅館やホテルで流しているビデオ等は、まさしくこのCATVであり、この意味から言えば厳密にはニューメディアには入らないのではないかとおもわれる。でも、このテレビのアンテナ線(ケーブル)で各家庭や、会場を結べば現在使われている電話線よりもより密度の高い情報の電送ができるわけで、現在、新聞等書かれているようにテレビの映

りが良くなったたりチャンネル数が増加するのみならず各家庭にきているアンテナ線から、情報が送られるようになる。もう一つ技術が進歩すればテレビ電話とか表題に示したような各家庭のテレビ電話を通して、自宅にいながら、青年部会の総会なり各委員会ができるようになると思

会議終了後、懇親会にだけ各家庭から出掛けて来るようになるかも知れない。奥さんの手前ちよつと出にくいかな。このように考えていくと、あまり早く技術が進歩しない方がいいかも知れない。人と人とのふれあい感がうすくなるかも知れない。でも忙しい人々にとっては非常に便利になると思。皆さんにとって、どちらの方が良いですか？

(木内秀旺)



色絵雑香炉の

緊迫感

陸自動車道の道すがら、連れの者との話をしているうち、「美術館に行ってみよう。なにをやっているかなあ。」「ほら、あの有名な公園の近くにあつたわね。」「兼六公園の中心街。市役所を右に見ながら直進する。坂を登って、石川県立美術館の駐車場。館内は高い天井で立体的な内装構造。催しは、石川県作家選抜美術展。常設展示のチケットも一緒に求める。展示は工芸、絵画など各部門別にされており、特に工芸の陶磁関係に見るべき物があつた。繊細にして優美な陶器は九谷焼きの伝統を受け継いでいるのは、もちろんだろうが、藩主前田公の加賀藩がいかに高い文化水準にあつたことを感じさせられた。常設展示でも野々村仁清の色絵雑香炉が presteeジに展示。淡い黄色の陶胎に、群青、緑、赤や金彩で焼成、力強く、尾を水平にはり緊迫感のある作品。華麗な面も抱した加賀文化の一端を垣間見られる。この作品を鑑賞できただけでも金沢にきたかいがあつた、と連れの者とうなづきあつた。

先日、日曜日に金沢へ散策に行くことになった。あてもなく、北



じっぽん